

令和5年度
子ども・子育て支援に関するアンケート
調査報告書

令和5年10月

浜松市

目 次

第1章	調査概要	1
第2章	回答者の属性	2
第3章	調査結果	
1	浜松市の子育て支援施策の評価について	3
2	子育ての環境について	
(1)	子育てがしやすい環境	4
(2)	仕事と家庭を両立するための環境	7
(3)	子育て支援情報の入手方法	9
(4)	子育て相談の方法	10
(5)	少子化対策の取組み	11
(6)	現在の経済状態について	13
	付録 調査票	

第1章 調査概要

1 調査の目的

浜松市が実施する子ども・子育て支援施策について、住民の満足度や社会情勢の変化に伴うニーズを把握するとともに、「浜松市子ども・若者支援プラン」の成果を測る指標とすることを目的として実施した。

2 調査の内容

- (1) 浜松市の子育て支援施策の評価について
- (2) 子育て環境について

3 調査の設計

- (1) 調査地域 …… 浜松市全域
- (2) 母集団 …… 浜松市在住の18歳から49歳までの男女
- (3) 抽出方法 …… 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- (4) 標本数 …… 7,000人
- (5) 調査方法 …… インターネット調査（郵送で調査依頼とURLを知らせて回答を得た。）
- (6) 調査期間 …… 令和5年6月1日～令和5年8月13日
- (7) 調査機関 …… 浜松市こども家庭部次世代育成課
- (8) 報告書作成 …… 一般社団法人しんきん経済研究所

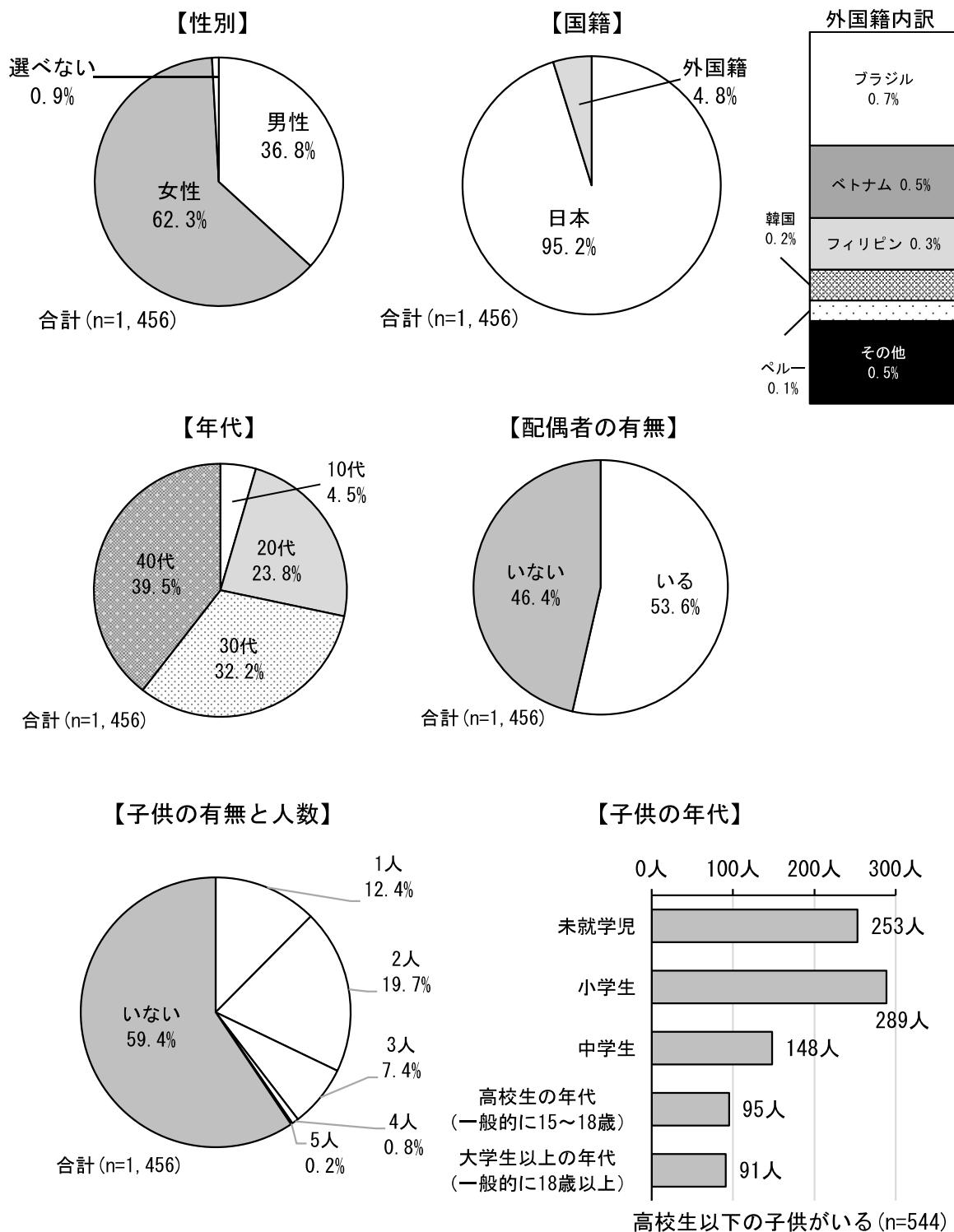
4 調査回収結果

- (1) 発送数 …… 7,000人
- (2) 有効回収数 …… 1,456人
- (3) 有効回収率 …… 20.8%

この冊子の見方

1. 比率分析は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。
このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
2. 複数回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える。
3. 基数となるべき実数は、集計表の回答者数として表記され、これを100%として算出した。
4. 統計表等に用いた符号は、次のとおりである。
件数 (n) : 比率算出の基数で、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

第2章 回答者の属性



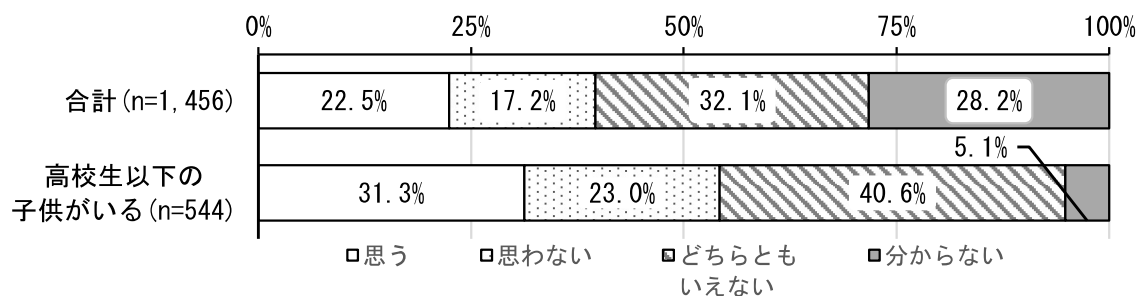
※【子供の年代】では、回答者に年代の異なる2人以上の子供がいる場合、該当する全ての年代でカウントしています。例えば、「未就学児と小学生」の子供がいる回答者は、「未就学児」と「小学生」の双方でカウントしています。

第3章 調査結果

1 浜松市の子育て支援施策の評価について

問4 あなたは、浜松市が子育てをしやすいまちだと思いますか。

図表1 【浜松市の子育て支援施策の評価 × 合計・高校生以下の子供がいる人】



- 浜松市の子育て支援施策の評価は、回答者全員（以降、「合計」と表記する。）では、「思う」は22.5%と「思わない」（17.2%）より5.3ポイント高くなっている。「どちらともいえない」（32.1%）と「分からない」（28.2%）を合わせると60.3%となっている。（図表1）
- 高校生以下の子供がいる人の評価は、「思う」は31.3%と「思わない」（23.0%）より8.3ポイント高くなっている。「どちらともいえない」（40.6%）と「分からない」（5.1%）を合わせると45.7%となっている。（図表1）
- 子供の年代別で見ると、子供の年代が低い方が、「思わない」と回答する割合が高くなっている。（数表1）
- 回答者の年代別で見ると、「思わない」と回答した人の割合は、『30代』で21.3%と他の年代に比べ、5ポイント以上、高くなっている。（数表1）

数表1 【浜松市の子育て支援施策の評価】

		調査回答数	思う	思わない	どちらともいえない	分からない
合計		1,456	327	250	468	411
子供の有無	子供はいない	867	16.5%	13.3%	26.3%	43.9%
	高校生以下の子供がいる	544	31.3%	23.0%	40.6%	5.1%
	大学生以上の年代だけ	45	31.1%	22.2%	42.2%	4.4%
	子供の年代別					
	未就学児	253	30.4%	27.7%	36.4%	5.5%
	小学生	289	29.1%	24.9%	41.9%	4.2%
	中学生	148	35.1%	16.9%	42.6%	5.4%
	高校生の年代	95	35.8%	12.6%	45.3%	6.3%
大学生以上の年代	46	41.3%	13.0%	43.5%	2.2%	
性別	男性	536	21.3%	17.2%	28.9%	32.6%
	女性	907	23.3%	17.2%	34.0%	25.6%
	選べない	13	15.4%	15.4%	38.5%	30.8%
年代別	10代	66	37.9%	9.1%	22.7%	30.3%
	20代	346	17.9%	16.2%	27.7%	38.2%
	30代	469	20.7%	21.3%	33.0%	24.9%
	40代	575	24.9%	15.3%	35.1%	24.7%

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

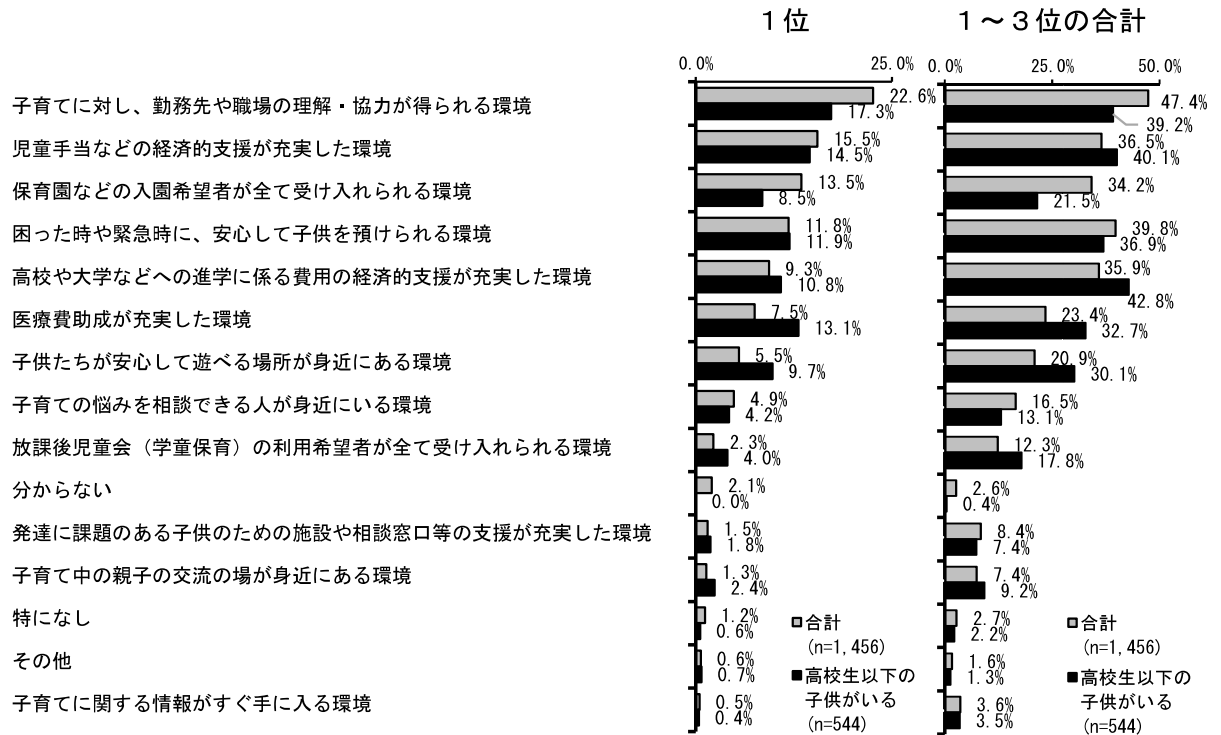
2 子育ての環境について

(1) 子育てがしやすい環境

問5 どのような環境を整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか。

※選択肢の中から上位3つを順番に選択してください。

図表2 【子育てがしやすい環境 × 合計・高校生以下の子供がいる人】



●合計で、最も多く「1位」と回答された項目は、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」で22.6%となっている。以下、「児童手当などの経済的支援が充実した環境」が15.5%、「保育園などの入園希望者が全て受け入れられる環境」が13.5%、「困った時や緊急時に、安心して子供を預けられる環境」が11.8%の順になっている。（図表2）

●高校生以下の子供がいる人で、最も多く「1位」と回答された項目は、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」で17.3%となっている。以下、「児童手当などの経済的支援が充実した環境」が14.5%、「医療費助成が充実した環境」が13.1%となっている。（図表2）

1位から3位の合計で見ると、1位は「高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境」で42.8%、以下、「児童手当などの経済的支援が充実した環境」40.1%、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」39.2%となっている。（図表2）

●浜松市の子育て支援施策評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は「児童手当などの経済的支援が充実した環境」が19.6%、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」が18.0%、「医療費助成が充実した環境」が12.0%と、他と比較すると高くなっている。

（P5・6 数表2）

数表2 【子育てがしやすい環境（第1位）】

		調査回答数	職場で子育てに 対し、協力が得 られる環境	子育ての悩みを 相談できる環境	保育園などの入 園希望者を受け 入れる環境	子育て中の親子 の交流の場が身 近にある環境	困った時や緊急 時に、安心して 子供を預けられ る環境	放課後児童会（学 童保育）の利用希 望者が全ても 受け入れられる 環境	発達に課題のある 子供の支援が充 実した環境	子供たちが安心 して遊べる環境	医療費助成が充 実した環境
合計		1,456	329 22.6%	71 4.9%	196 13.5%	19 1.3%	172 11.8%	33 2.3%	22 1.5%	80 5.5%	109 7.5%
子供の有無	子供はいない	867	26.0%	5.3%	16.3%	0.7%	11.6%	1.0%	1.4%	2.9%	4.0%
	高校生以下の子供がいる	544	17.3%	4.2%	8.5%	2.4%	11.9%	4.0%	1.8%	9.7%	13.1%
	大学生以上の年代だけ	45	22.2%	4.4%	20.0%	0.0%	13.3%	4.4%	0.0%	4.4%	6.7%
	子供の年代別										
	未就学児	253	16.6%	3.6%	11.5%	3.2%	13.0%	4.7%	0.8%	10.7%	13.4%
	小学生	289	19.7%	3.8%	5.9%	1.4%	12.1%	5.5%	1.7%	11.1%	13.8%
	中学生	148	19.6%	3.4%	4.7%	0.0%	12.8%	4.1%	1.4%	12.2%	12.2%
高校生の年代	95	16.8%	5.3%	4.2%	2.1%	12.6%	0.0%	2.1%	8.4%	10.5%	
大学生以上の年代	46	19.6%	4.3%	4.3%	4.3%	6.5%	0.0%	2.2%	13.0%	6.5%	
性別	男性	536	21.5%	5.0%	14.0%	0.9%	11.4%	2.4%	0.9%	5.2%	7.6%
	女性	907	23.2%	4.7%	13.1%	1.4%	12.2%	2.2%	1.8%	5.7%	7.4%
	選べない	13	30.8%	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%
年代別	10代	66	25.8%	4.5%	7.6%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	3.0%	12.1%
	20代	346	28.0%	3.2%	13.9%	0.9%	7.5%	0.3%	0.9%	2.6%	4.6%
	30代	469	19.4%	5.1%	15.4%	1.1%	12.8%	3.0%	0.9%	5.8%	8.5%
	40代	575	21.6%	5.7%	12.3%	1.9%	12.9%	3.1%	2.6%	7.3%	7.8%
しやすさ	思う	327	24.5%	6.7%	14.7%	1.5%	15.0%	2.4%	2.1%	6.7%	6.7%
	思わない	250	18.0%	2.4%	10.8%	1.6%	10.4%	4.4%	2.4%	6.4%	12.0%
	どちらともいえない	468	21.4%	3.6%	12.6%	1.1%	11.3%	2.1%	1.1%	6.6%	8.5%
	分からない	411	25.3%	6.3%	15.1%	1.2%	10.7%	1.0%	1.0%	2.7%	4.1%

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

数表3 【子育てがしやすい環境（第1～3位）】

		調査回答数	職場で子育てに 対し、協力が得 られる環境	子育ての悩みを 相談できる環境	保育園などの入 園希望者を受け 入れる環境	子育て中の親子 の交流の場が身 近にある環境	困った時や緊急 時に、安心して 子供を預けられ る環境	放課後児童会（学 童保育）の利用希 望者が全ても 受け入れられる 環境	発達に課題のある 子供の支援が充 実した環境	子供たちが安心 して遊べる環境	医療費助成が充 実した環境
合計		1,456	690 47.4%	240 16.5%	498 34.2%	108 7.4%	579 39.8%	179 12.3%	122 8.4%	304 20.9%	341 23.4%
子供の有無	子供はいない	867	52.4%	18.6%	41.3%	6.2%	41.4%	8.9%	9.2%	15.7%	17.5%
	高校生以下の子供がいる	544	39.2%	13.1%	21.5%	9.2%	36.9%	17.8%	7.4%	30.1%	32.7%
	大学生以上の年代だけ	45	51.1%	17.8%	51.1%	8.9%	42.2%	11.1%	4.4%	8.9%	24.4%
	子供の年代別										
	未就学児	253	39.9%	9.1%	29.6%	9.1%	39.9%	21.7%	4.3%	32.0%	28.5%
	小学生	289	39.8%	16.3%	17.0%	9.3%	39.8%	19.7%	6.9%	30.1%	31.8%
	中学生	148	39.9%	16.9%	11.5%	7.4%	33.1%	13.5%	9.5%	33.8%	34.5%
高校生の年代	95	34.7%	13.7%	7.4%	11.6%	34.7%	7.4%	9.5%	29.5%	43.2%	
大学生以上の年代	46	82.6%	28.3%	63.0%	17.4%	69.6%	26.1%	15.2%	45.7%	65.2%	
性別	男性	536	47.6%	17.2%	34.5%	8.4%	38.1%	12.3%	7.3%	18.7%	22.9%
	女性	907	47.2%	16.1%	34.1%	6.8%	40.7%	12.5%	8.9%	22.4%	23.7%
	選べない	13	53.8%	15.4%	30.8%	7.7%	46.2%	0.0%	15.4%	7.7%	23.1%
年代別	10代	66	54.5%	21.2%	30.3%	9.1%	37.9%	6.1%	10.6%	15.2%	28.8%
	20代	346	54.6%	15.0%	38.7%	6.1%	32.1%	5.2%	6.6%	18.5%	20.5%
	30代	469	43.3%	13.0%	38.8%	5.8%	40.3%	13.9%	6.0%	21.7%	25.4%
	40代	575	45.6%	19.7%	28.2%	9.4%	44.2%	16.0%	11.1%	22.3%	23.0%
しやすさ	思う	327	50.8%	21.4%	33.9%	11.3%	43.1%	13.1%	8.9%	25.7%	20.2%
	思わない	250	40.0%	8.0%	31.2%	5.2%	34.4%	13.2%	8.4%	20.8%	33.2%
	どちらともいえない	468	43.6%	15.2%	31.6%	6.4%	40.0%	14.5%	9.4%	20.7%	27.4%
	分からない	411	53.5%	19.2%	39.2%	6.8%	40.1%	8.5%	6.8%	17.3%	15.6%

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

		調査回答数	児童が充実した環境が充実にした環境	高校や大学などへの進学が関係する費用の経済的支援	子育てに関する情報が手に入る環境	特になし	分からない	その他
合計		1,456	226 15.5%	136 9.3%	7 0.5%	17 1.2%	30 2.1%	9 0.6%
子供の有無	子供はいない	867	16.5%	8.1%	0.6%	1.6%	3.5%	0.6%
	高校生以下の子供がいる	544	14.5%	10.8%	0.4%	0.6%	0.0%	0.7%
	大学生以上の年代だけ	45	8.9%	15.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	未就学児	253	17.4%	4.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.4%
	小学生	289	15.6%	8.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.7%
	中学生	148	10.1%	18.9%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	高校生の年代	95	8.4%	27.4%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%
	大学生以上の年代	46	8.7%	30.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	男性	536	15.7%	10.4%	0.4%	1.5%	2.1%	0.9%
	女性	907	15.7%	8.7%	0.6%	0.9%	2.0%	0.4%
性別	選べない	13	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
	10代	66	6.1%	16.7%	0.0%	1.5%	4.5%	0.0%
	20代	346	25.4%	9.5%	0.0%	0.9%	1.7%	0.6%
	30代	469	17.9%	6.6%	0.4%	1.1%	1.7%	0.4%
年代別	40代	575	8.7%	10.6%	0.9%	1.4%	2.3%	0.9%
	思う	327	7.3%	10.4%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%
	思わない	250	19.6%	8.0%	0.0%	1.2%	0.8%	2.0%
	どちらともいえない	468	18.2%	11.3%	0.2%	0.9%	0.6%	0.4%
しやすの浜松市の育ての	分らない	411	16.5%	7.1%	0.5%	1.9%	6.1%	0.5%

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

		調査回答数	児童が充実した環境が充実にした環境	高校や大学などへの進学が関係する費用の経済的支援	子育てに関する情報が手に入る環境	特になし	分からない	その他
合計		1,456	531 36.5%	522 35.9%	53 3.6%	40 2.7%	38 2.6%	24 1.6%
子供の有無	子供はいない	867	34.4%	31.1%	3.8%	3.1%	4.2%	2.0%
	高校生以下の子供がいる	544	40.1%	42.8%	3.5%	2.2%	0.4%	1.3%
	大学生以上の年代だけ	45	33.3%	42.2%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%
	未就学児	253	43.9%	35.6%	2.4%	0.8%	0.4%	0.8%
	小学生	289	37.0%	44.6%	2.4%	2.1%	0.3%	1.4%
	中学生	148	38.5%	53.4%	3.4%	2.0%	0.0%	0.7%
	高校生の年代	95	36.8%	55.8%	5.3%	5.3%	0.0%	2.1%
	大学生以上の年代	46	69.6%	93.5%	10.9%	4.3%	0.0%	0.0%
	男性	536	37.3%	36.6%	3.5%	3.5%	3.0%	2.4%
	女性	907	36.1%	35.6%	3.7%	2.2%	2.3%	1.2%
性別	選べない	13	30.8%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
	10代	66	24.2%	40.9%	0.0%	1.5%	4.5%	3.0%
	20代	346	48.0%	40.5%	2.9%	1.4%	1.7%	1.4%
	30代	469	41.2%	36.2%	3.2%	2.3%	2.1%	1.7%
年代別	40代	575	27.1%	32.2%	4.9%	4.0%	3.3%	1.6%
	思う	327	28.7%	32.4%	5.2%	2.4%	0.3%	0.3%
	思わない	250	46.4%	41.6%	2.4%	2.0%	2.0%	4.8%
	どちらともいえない	468	39.7%	41.5%	3.6%	2.1%	0.9%	0.9%
しやすの浜松市の育ての	分らない	411	32.8%	28.7%	3.2%	4.1%	6.8%	1.7%

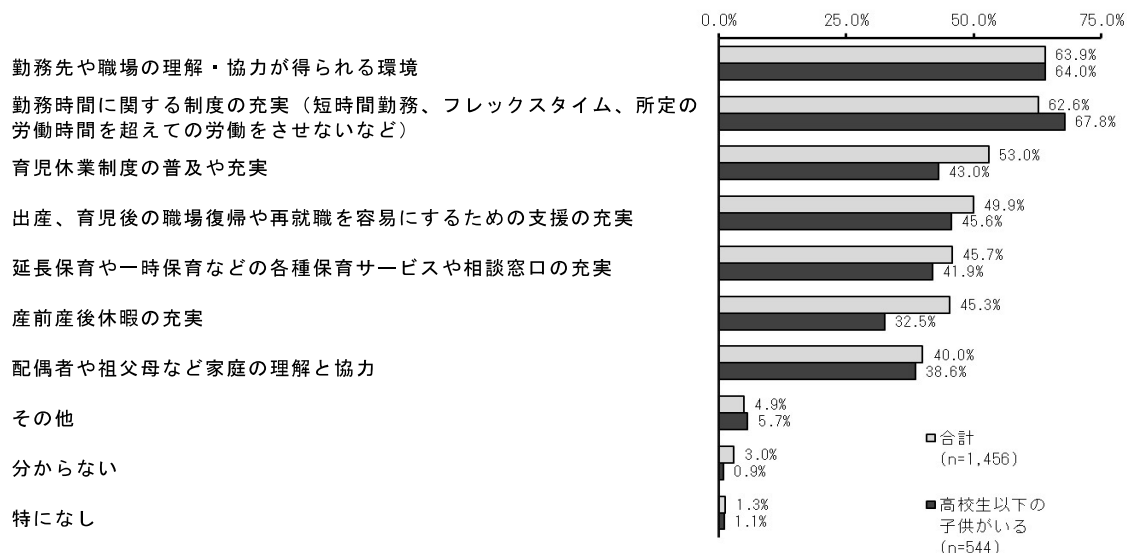
高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

(2) 仕事と家庭を両立するための環境

問6 仕事と子育てを両立するためにあればよいと思うことは何ですか。

※仕事をしていない方や、子供がいない方も可能な限りお答えください。(複数回答可)

図表3【仕事と子育てを両立するためにあればよいと思う環境 × 合計・高校生以下の子供がいる人】



- 合計では、「勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」(63.9%)と「勤務時間に関する制度の充実 (短時間勤務、フレックスタイム、所定の労働時間を超えての労働をさせないなど)」(62.6%)が6割を超え、「育児休業制度の普及や充実 (男性の育児休業が取りやすい環境)」(53.0%)が5割を超えて高くなっている。(図表3)
- 高校生以下の子供がいる人では、「勤務時間に関する制度の充実 (短時間勤務、フレックスタイム、所定の労働時間を超えての労働をさせないなど)」(67.8%)と「勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」(64.0%)が6割を超えて高くなっている。(図表3)
- 未就学の子供がいる人では、「育児休業制度の普及や充実 (男性の育児休業が取りやすい環境)」(51.0%)、「産前産後休暇の充実」(39.1%)が他の年代の子供がいる人に比べ10ポイント以上高くなっている。(数表4)
- 性別でみると、「延長保育や一時保育などの各種保育サービスや相談窓口の充実」が『男性』で40.3%であったのに対して、『女性』では49.1%であったが、その他の項目では、男女間の回答割合の差異は比較的均衡している。(数表4)
- 浜松市の子育て支援施策評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「延長保育や一時保育などの各種保育サービスや相談窓口の充実」(48.4%)が、『思う』(41.3%)と回答した人に比べ7.1ポイント高くなっている。(数表4)

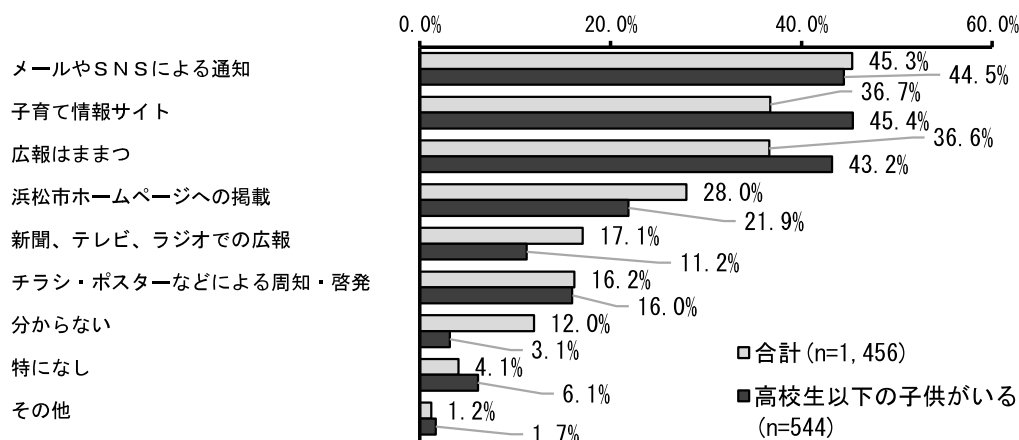
数表4 【仕事と家庭を両立するためにあればよいと思う環境】

		調査回答数	産前産後休暇の充実	育児休業制度の普及や充実（男性の育児休業が取りやすい環境）	勤務時間に関する制度の充実（短時間勤務、フレックスタイトム、所定の労働時間を超えての労働をさせないなど）	出勤、育児後の職場復帰や再就職を容易にするための支援の充実	延長保育や一時保育などの各種保育サービスや相談窓口の充実	配偶者や祖父母など家庭の理解と協力	勤務先や職場の理解・協力が得られる環境	特になし	分からない	その他
合計			659	771	911	726	665	582	931	19	43	71
		1,456	45.3%	53.0%	62.6%	49.9%	45.7%	40.0%	63.9%	1.3%	3.0%	4.9%
子供の有無	子供はいない	867	54.0%	59.6%	59.9%	53.3%	48.0%	40.4%	63.9%	1.3%	4.3%	4.5%
	高校生以下の子供がいる	544	32.5%	43.0%	67.8%	45.6%	41.9%	38.6%	64.0%	1.1%	0.9%	5.7%
	大学生以上の年代だけ	45	31.1%	44.4%	51.1%	35.6%	46.7%	48.9%	64.4%	4.4%	2.2%	2.2%
	未就学児	253	39.1%	51.0%	72.7%	51.8%	48.6%	42.7%	67.2%	0.0%	0.8%	4.3%
	小学生	289	26.3%	40.5%	68.5%	44.6%	42.6%	34.9%	63.7%	1.4%	0.3%	5.5%
	中学生	148	23.0%	33.1%	59.5%	37.2%	33.1%	37.8%	65.5%	2.0%	1.4%	6.1%
	高校生以上の年代	95	36.8%	35.8%	62.1%	41.1%	32.6%	45.3%	63.2%	2.1%	0.0%	5.3%
性別	男性	536	43.5%	53.2%	59.7%	48.3%	40.3%	36.0%	65.1%	2.1%	3.0%	5.4%
	女性	907	46.4%	53.0%	64.3%	50.7%	49.1%	42.3%	63.5%	0.8%	2.9%	4.5%
	選べない	13	38.5%	38.5%	61.5%	53.8%	30.8%	38.5%	46.2%	7.7%	7.7%	7.7%
	10代	66	57.6%	65.2%	54.5%	54.5%	28.8%	36.4%	60.6%	1.5%	3.0%	4.5%
年代別	20代	346	61.0%	67.9%	62.4%	59.0%	45.4%	38.7%	66.8%	1.2%	1.7%	2.6%
	30代	469	48.4%	57.6%	70.4%	53.1%	52.0%	43.5%	65.5%	0.6%	1.7%	5.5%
	40代	575	31.8%	38.8%	57.2%	41.2%	42.6%	38.3%	61.4%	1.9%	4.7%	5.7%
	思う	327	43.1%	53.8%	61.5%	49.8%	41.3%	41.9%	65.4%	1.2%	1.2%	2.1%
しんやのすさの市の育やの子	思わない	250	43.2%	54.0%	67.2%	51.6%	48.4%	36.4%	64.0%	0.8%	2.0%	11.2%
	どちらともいえない	468	42.7%	49.1%	63.5%	48.3%	44.9%	38.2%	62.8%	1.5%	1.3%	4.7%
	分からない	411	51.1%	56.0%	59.6%	50.6%	48.4%	42.6%	64.0%	1.5%	6.8%	3.4%
			高校生の年代（一般的には15～18歳）		大学生以上の年代（一般的に19歳以上）							

(3) 子育て支援情報の入手方法

問7 市から発信される『子育て支援情報』を入手しやすいと思う方法はどれですか。(複数回答可)

図表4【市から発信される子育て支援情報で入手しやすい方法 × 合計・高校生以下の子供がいる人】



- 合計では、「メールやSNSによる通知」が45.3%と4割を超えて最も高くなっている。次いで、「子育て情報サイト」(36.7%)と「広報はままつ」(36.6%)となっている。(図表4)
- 高校生以下の子供がいる人では、「子育て情報サイト」(45.4%)、「メールやSNSによる通知」(44.5%)、「広報はままつ」(43.2%)で4割を超えている。(図表4)
- 性別でみると、『女性』は「子育て情報サイト」(44.0%)、「メールやSNSによる通知」(47.6%)が、それぞれ『男性』よりも18.6ポイント、5.8ポイント高い。(数表5)
- 浜松市の子育て支援施策評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「メールやSNSによる通知」(51.6%)が、『思う』(41.3%)と回答した人より10.3ポイント高くなっている。また、『思う』と回答した人は、「子育ての情報サイト」(45.9%)が『思わない』(28.8%)と回答した人より17.1ポイント高くなっている。(数表5)

数表5 【市から発信される子育て支援情報で入手しやすい方法】

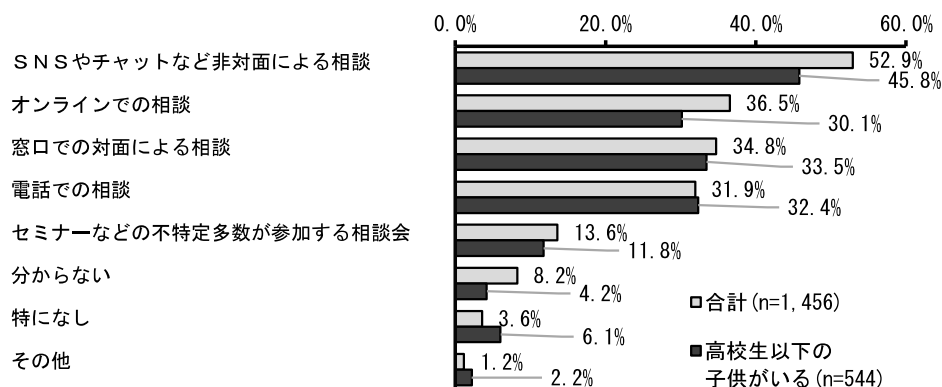
		調査回答数	広報はままつ	載べ浜松市ホームページへの掲載	子育て情報サイト	SメールやSNSによる通知	チラシ・ポスターなどによる周知・啓発	新聞、テレビ、ラジオでの広報	特になし	分からない	その他
合計		1,456	36.6%	28.0%	36.7%	45.3%	16.2%	17.1%	4.1%	12.0%	1.2%
子供の有無	子供はいない	867	32.1%	32.1%	31.7%	45.3%	16.3%	20.4%	2.9%	18.0%	0.9%
	高校生以下の子供がいる	544	43.2%	21.9%	45.4%	44.5%	16.0%	11.2%	6.1%	3.1%	1.7%
	大学生以上の年代だけ	45	44.4%	22.2%	28.9%	55.6%	17.8%	24.4%	2.2%	2.2%	0.0%
	未就学児	253	41.5%	17.0%	55.3%	49.4%	17.4%	7.9%	6.7%	0.8%	0.8%
	小学生	289	44.3%	24.6%	46.0%	45.0%	17.6%	11.8%	5.2%	3.8%	2.4%
	中学生	148	48.0%	29.7%	42.6%	39.2%	18.2%	17.6%	4.7%	6.1%	2.0%
	高校生の年代	95	49.5%	27.4%	30.5%	38.9%	14.7%	14.7%	7.4%	4.2%	0.0%
大学生以上の年代	46	50.0%	21.7%	30.4%	41.3%	15.2%	10.9%	8.7%	2.2%	0.0%	
性別	男性	536	34.9%	26.7%	25.4%	41.8%	15.3%	18.8%	6.0%	16.0%	1.3%
	女性	907	37.7%	28.8%	44.0%	47.6%	16.5%	16.0%	2.9%	9.4%	1.0%
	選べない	13	30.8%	23.1%	0.0%	30.8%	30.8%	23.1%	7.7%	23.1%	7.7%
年代別	10代	66	21.2%	22.7%	25.8%	40.9%	13.6%	31.8%	1.5%	18.2%	1.5%
	20代	346	31.5%	29.2%	33.8%	47.4%	18.8%	19.9%	4.3%	14.2%	0.6%
	30代	469	31.3%	23.7%	40.3%	50.3%	16.6%	14.7%	4.7%	10.4%	1.5%
	40代	575	45.7%	31.3%	36.9%	40.5%	14.6%	15.7%	3.7%	11.1%	1.2%
しんや育すの	思う	327	47.7%	31.2%	45.9%	41.3%	15.9%	17.7%	2.4%	7.6%	0.6%
	思わない	250	32.8%	24.8%	28.8%	51.6%	16.8%	16.4%	7.2%	8.0%	2.0%
	どちらともいえない	468	37.0%	27.4%	39.5%	48.5%	17.1%	16.5%	4.7%	6.4%	1.3%
	分からない	411	29.7%	28.0%	31.1%	41.1%	15.1%	17.8%	2.7%	24.1%	1.0%

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

(4) 子育ての相談方法

問8 子育てについて相談しやすいと思う方法はどれですか。(複数回答可)

図表5【子育てについて相談しやすいと思う方法 × 合計・高校生以下の子供がいる人】



- 合計では、「SNSやチャットなど非対面による相談」が52.9%と5割を超えて最も高くなっている。次いで、「オンラインでの相談」(36.5%)、「窓口での対面による相談」(34.8%)、「電話での相談」(31.9%)となり、「セミナーなどの不特定多数が参加する相談会」は13.6%と低くなっている。(図表5)
- 性別でみると、『女性』は「SNSやチャットなど非対面による相談」(54.9%)が『男性』(49.6%)より5.3ポイント高くなっている。(数表6)
- 浜松市の子育て支援施策評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「SNSやチャットなど非対面による相談」(61.2%)が『思う』(48.9%)と回答した人より12.3ポイント高くなっている。(数表6)

数表6【子育てについて相談しやすいと思う方法】

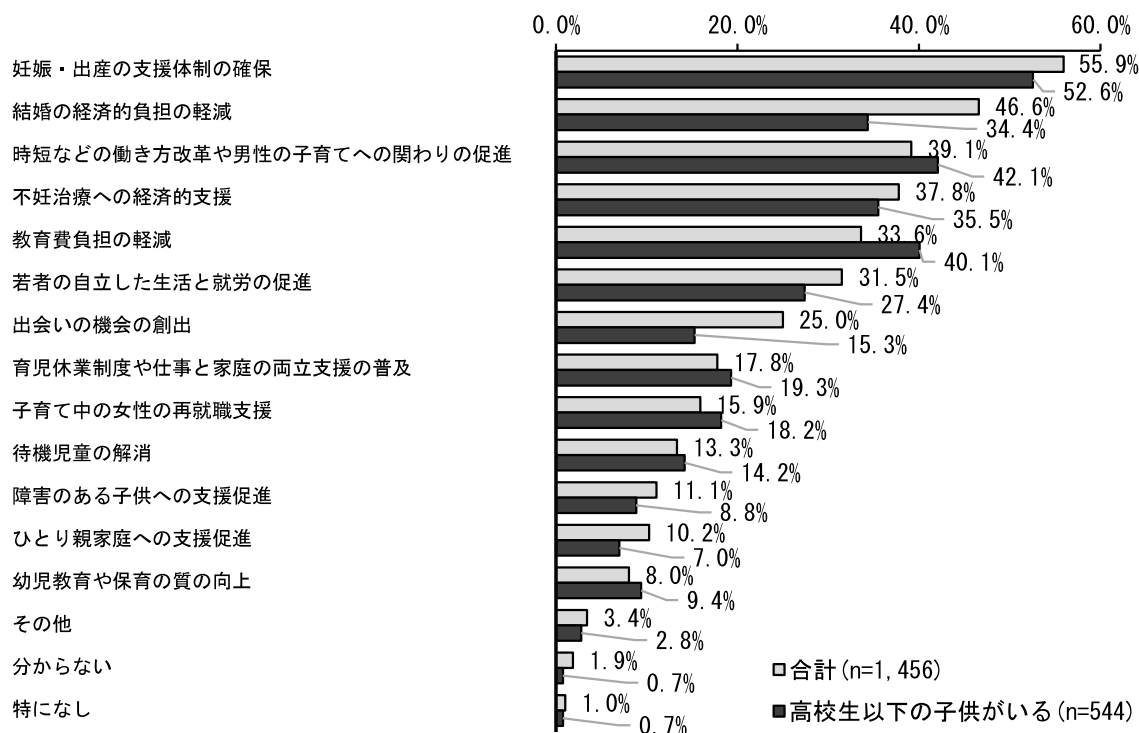
		調査回答数	窓口での対面による相談	電話での相談	オンラインでの相談	セミナーなど不特定多数が参加する相談会	SNSやチャットなど非対面による相談	特になし	分からない	その他
合計		1,456	34.8%	31.9%	36.5%	13.6%	52.9%	3.6%	8.2%	1.2%
子供の有無	子供はいない	867	35.9%	30.7%	40.1%	14.8%	57.8%	2.0%	11.1%	0.6%
	高校生以下の子供がいる	544	33.5%	32.4%	30.1%	11.8%	45.8%	6.1%	4.2%	2.2%
	大学生以上の年代だけ	45	28.9%	51.1%	44.4%	13.3%	44.4%	4.4%	2.2%	0.0%
	未就学児	253	36.8%	32.4%	32.8%	11.9%	47.0%	5.5%	3.2%	2.0%
	小学生	289	33.6%	31.1%	29.8%	11.8%	45.7%	7.3%	4.5%	2.4%
	中学生	148	34.5%	35.1%	25.7%	11.5%	37.8%	8.1%	5.4%	1.4%
年代別	高校生の年代	95	21.1%	30.5%	25.3%	7.4%	48.4%	9.5%	7.4%	3.2%
	大学生以上の年代	46	47.8%	78.3%	71.7%	21.7%	93.5%	15.2%	6.5%	4.3%
	男性	536	36.2%	31.0%	37.9%	13.6%	49.6%	4.5%	9.7%	1.5%
性別	女性	907	34.0%	32.5%	35.7%	13.3%	54.9%	3.1%	7.4%	1.0%
	選べない	13	30.8%	30.8%	38.5%	30.8%	46.2%	0.0%	7.7%	0.0%
	10代	66	30.3%	22.7%	30.3%	15.2%	62.1%	3.0%	7.6%	1.5%
年代別	20代	346	36.4%	27.2%	35.5%	13.0%	65.6%	1.7%	8.4%	0.3%
	30代	469	35.6%	31.6%	36.9%	15.1%	52.2%	4.1%	7.0%	1.1%
	40代	575	33.6%	36.2%	37.6%	12.5%	44.7%	4.3%	9.2%	1.7%
	思う	327	37.9%	37.9%	38.5%	12.8%	48.9%	3.1%	5.2%	0.6%
し浜松市のやすさ	思わない	250	34.8%	33.6%	34.0%	12.4%	61.2%	3.2%	3.6%	3.6%
	どちらともいえない	468	32.5%	30.8%	36.3%	14.7%	54.1%	5.3%	5.6%	1.1%
	分からない	411	34.8%	27.5%	36.7%	13.6%	49.6%	2.2%	16.5%	0.2%

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

(5) 少子化対策の取組み

問9 少子化対策としてどのような取組みが有効だと思いますか。(複数回答可)

図表6【少子化対策として有効な取組み × 合計・高校生以下の子供がいる人】



- 合計では、「妊娠・出産の支援体制の確保」が55.9%と5割を超えて高くなっている。次いで、「結婚の経済的負担の軽減」(46.6%)が4割台で、「時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進」(39.1%)、「不妊治療への経済的支援」(37.8%)、「教育費負担の軽減」(33.6%)、「若者の自立した生活と就労の促進」(31.5%)が3割台で続いている。(図表6)
- 高校生以下の子供がいる人では、「教育費負担の軽減」が40.1%と4割を超えて高くなっている。(図表6)
- 性別でみると、『男性』は「出会いの機会の創出」(36.4%)が『女性』より10ポイント以上高くなっている。また、『男性』は「結婚の経済的負担」が『女性』より15ポイント高くなっている。一方、『女性』は「不妊治療への経済的支援」(42.7%)、「時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進」(44.1%)が『男性』よりも10ポイント以上高くなっている。(数表7)
- 年代別でみると、『20代』は「結婚の経済的負担の軽減」(65.9%)が、『20代』『30代』では「妊娠・出産の支援体制の確保」(66.2%、61.4%)が6割を超え、他の年代等と比較して高くなっている。(数表7)
- 浜松市の子育て支援施策評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「結婚の経済的負担の軽減」(50.8%)、「妊娠・出産の支援体制の確保」(62.0%)、「時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進」(48.4%)が、『思う』と回答した人より10ポイント以上高くなっている。(数表7)

数表7【少子化対策の取組み】

		調査回答数	出会いの機会の創出	若者の自立した生活と就	結婚の経済的負担の軽減	妊娠・出産の支援体制の	不妊治療への経済的支援	男性の育児への関わりや	時短などの働き方改革や	育児休業制度や仕事と家	子育て中の女性の再就職
合計		1,456	364	459	678	814	550	570	259	231	
子供の有無	子供はいない	867	30.8%	33.4%	54.6%	58.5%	39.9%	37.8%	17.1%	14.3%	
	高校生以下の子供がいる	544	15.3%	27.4%	34.4%	52.6%	35.5%	42.1%	19.3%	18.2%	
	大学生以上の年代だけ	45	31.1%	44.4%	40.0%	46.7%	24.4%	28.9%	13.3%	17.8%	
	子供の年代別	未就学児	253	13.0%	21.3%	36.8%	62.1%	41.1%	53.4%	22.1%	16.6%
	小学生	289	14.9%	26.0%	35.3%	51.2%	32.5%	40.1%	22.1%	21.8%	
	中学生	148	12.2%	35.1%	27.0%	42.6%	28.4%	33.1%	18.2%	19.6%	
	高校生以上の年代	95	21.1%	38.9%	26.3%	38.9%	23.2%	27.4%	14.7%	15.8%	
性別	男性	536	36.4%	31.3%	56.2%	54.7%	29.9%	31.3%	17.9%	13.8%	
	女性	907	18.5%	31.9%	41.2%	57.0%	42.7%	44.1%	17.8%	17.1%	
	選べない	13	7.7%	15.4%	23.1%	30.8%	23.1%	15.4%	15.4%	15.4%	
年代別	10代	66	25.8%	43.9%	50.0%	48.5%	25.8%	36.4%	16.7%	18.2%	
	20代	346	32.9%	34.1%	65.9%	66.2%	33.8%	41.3%	19.1%	15.0%	
	30代	469	24.7%	25.6%	49.3%	61.4%	44.8%	44.8%	17.9%	14.7%	
	40代	575	20.3%	33.4%	32.3%	46.1%	35.8%	33.6%	17.0%	17.0%	
子育ての意識	思う	327	25.7%	33.0%	39.8%	50.5%	34.3%	37.9%	19.9%	21.1%	
	思わない	250	25.6%	30.8%	50.8%	62.0%	40.4%	48.4%	16.8%	14.4%	
	どちらともいえない	468	21.2%	31.2%	46.4%	56.4%	36.5%	39.3%	19.0%	17.5%	
	分からない	411	28.5%	31.1%	49.6%	56.0%	40.4%	34.3%	15.3%	10.7%	

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

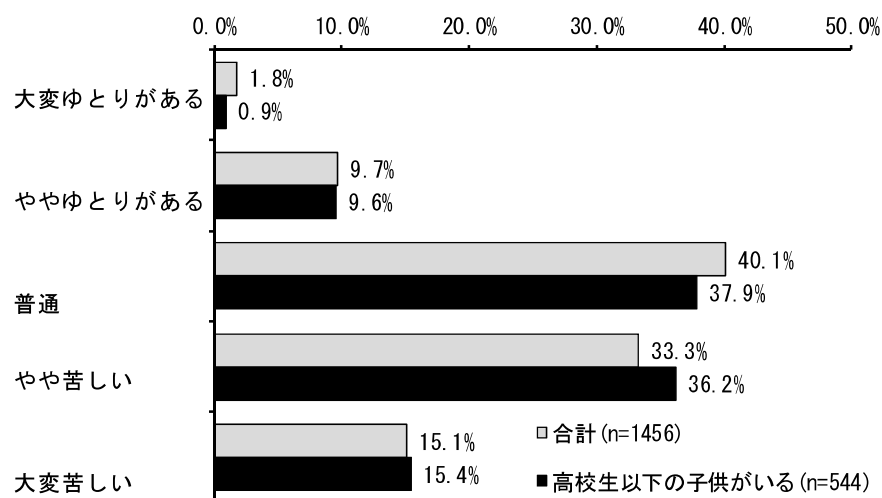
		調査回答数	幼児教育や保育の向上	待機児童の解消	教育費負担の軽減	ひとり親家庭への支援促進	障害のある子供の支援促進	特になし	分からない	その他	
合計		1,456	117	194	489	149	161	15	27	50	
子供の有無	子供はいない	867	7.6%	12.6%	29.3%	12.3%	12.3%	1.2%	2.5%	4.0%	
	高校生以下の子供がいる	544	9.4%	14.2%	40.1%	7.0%	8.8%	0.7%	0.7%	2.8%	
	大学生以上の年代だけ	45	0.0%	17.8%	37.8%	8.9%	13.3%	2.2%	2.2%	0.0%	
	子供の年代別	未就学児	253	11.5%	18.2%	36.0%	6.7%	7.9%	0.4%	0.0%	1.6%
	小学生	289	9.7%	16.3%	39.1%	8.0%	9.0%	0.3%	1.0%	4.5%	
	中学生	148	3.4%	9.5%	45.9%	4.7%	6.8%	1.4%	1.4%	2.7%	
	高校生以上の年代	95	6.3%	6.3%	46.3%	6.3%	12.6%	1.1%	1.1%	3.2%	
性別	男性	536	8.8%	12.3%	36.4%	9.0%	10.3%	1.5%	2.1%	4.3%	
	女性	907	7.6%	14.1%	31.6%	10.7%	11.6%	0.6%	1.5%	2.9%	
	選べない	13	7.7%	0.0%	53.8%	30.8%	7.7%	15.4%	15.4%	7.7%	
年代別	10代	66	7.6%	9.1%	28.8%	15.2%	13.6%	0.0%	6.1%	4.5%	
	20代	346	7.8%	10.4%	33.5%	11.3%	11.3%	1.4%	1.4%	1.4%	
	30代	469	9.6%	14.7%	33.3%	9.4%	9.2%	0.6%	1.3%	3.8%	
	40代	575	7.0%	14.4%	34.4%	9.7%	12.2%	1.2%	2.1%	4.2%	
子育ての意識	思う	327	7.6%	12.8%	29.7%	8.3%	12.8%	0.6%	0.6%	2.8%	
	思わない	250	9.6%	14.4%	38.4%	10.8%	11.2%	1.2%	0.8%	5.6%	
	どちらともいえない	468	7.7%	14.7%	38.7%	11.3%	9.8%	0.9%	1.3%	2.4%	
	分からない	411	7.8%	11.4%	28.0%	10.2%	10.9%	1.5%	4.1%	3.9%	

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

(6) 現在の経済状態について

問10 あなたは現在、金銭面で生活が苦しいと感じていますか。(選択回答)

図表7【現在の経済状態 × 合計・高校生以下の子供がいる人】



- 合計では、「普通」が40.1%と4割を超えて高くなっている。次いで、「やや苦しい」(33.3%)、「大変苦しい」(15.1%)が続いている。(図表7)
- 高校生以下の子供がいる人では、「普通」が37.9%と超えて最も高くなっている。次いで、「やや苦しい」が36.2%で「普通」と拮抗している。(図表7)
- 子供の年代別でみると『中学生』と『高校生の年代』の子供がいる人で「大変苦しい」と回答した人の割合が高くなっている。(数表8)

数表8【現在の経済状態について】

		調査回答数	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	
合計		1456	1.8%	9.7%	40.1%	33.3%	15.1%	
子供の有無	子供はいない	867	2.3%	9.6%	40.8%	31.9%	15.3%	
	高校生以下の子供がいる	544	0.9%	9.6%	37.9%	36.2%	15.4%	
	大学生以上の年代だけ	45	2.2%	13.3%	53.3%	24.4%	6.7%	
	子供の年代別	未就学児	253	0.8%	9.5%	39.9%	36.0%	13.8%
	小学生	289	1.0%	10.7%	37.7%	37.0%	13.5%	
	中学生	148	1.4%	7.4%	37.8%	34.5%	18.9%	
	高校生の年代	95	1.1%	8.4%	32.6%	34.7%	23.2%	
大学生以上の年代	45	2.2%	9.9%	36.3%	37.4%	14.3%		
性別	男性	536	1.3%	11.0%	36.0%	32.8%	18.8%	
	女性	907	1.9%	9.0%	42.6%	33.7%	12.8%	
	選べない	13	15.4%	0.0%	38.5%	23.1%	23.1%	
年代別	10代	66	3.0%	6.1%	47.0%	31.8%	12.1%	
	20代	346	1.2%	6.1%	37.6%	38.7%	16.5%	
	30代	469	1.1%	12.2%	37.1%	35.0%	14.7%	
	40代	575	2.6%	10.3%	43.3%	28.9%	15.0%	
しんや育松すて市のさの	思う	327	2.1%	15.0%	47.4%	30.9%	4.6%	
	思わない	250	2.0%	5.2%	26.8%	33.6%	32.4%	
	どちらともいえない	468	1.1%	8.5%	38.0%	38.2%	14.1%	
	分からない	411	2.2%	9.5%	44.8%	29.4%	14.1%	

高校生の年代（一般的には15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に19歳以上）

令和5年6月
浜松市長 中野 祐介

子ども・子育て支援に関するアンケート調査
～ 調査の趣旨とご協力のお願い ～

浜松市が実施している子ども・子育て支援施策について、市民の皆様の満足度や社会情勢の変化に伴うニーズを把握することを目的にアンケート調査を実施します。


市内にお住まいの18歳から49歳までの方4,000人を無作為に抽出させていただきましたが、個人が特定されたり、他の目的に使用したりすることはございませんので、安心してご回答ください。

皆様のご回答やご意見が、今後のよりよい施策に結びつきますので、**ご多忙のこととは存じますが、アンケート調査にご協力をお願いいたします。**

回答締切日 令和5年6月25日（日）

【調査の方法】
スマホやPCで、Webフォームからお答えください。
（13問で、所要時間は5分程度です。）

【Webフォームアクセス方法】
Webサイト URL <https://logoform.jp/form/Savd/239096>
QRコード



（担当）浜松市役所
子ども家庭部 次世代育成課
電話 053-457-2795
katei@city.hamamatsu.shizuoka.jp

※ 回答数を確保するため令和5年7月下旬に、令和5年8月13日回答期限で追加調査を実施しました。

子供・子育て支援に関するアンケート

問1 あなたの性別を教えてください。

- 1 男性 2 女性 3 選べない

問2 あなたの国籍を教えてください。

- 1 日本 2 ブラジル 3 フィリピン 4 ベトナム
5 中国 6 ペルー 7 韓国 8 その他

問3 あなたの年代を教えてください。(令和5年4月1日現在)

- 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代

問4 あなたの配偶者の有無を教えてください。

- 1 いる 2 いない

問5 あなたの子供の年代を教えてください。(令和5年4月1日現在)

いない場合は「0」人を入力してください。

人

問6 あなたの子供の年代を教えてください。(令和5年4月1日現在)

いない場合は「いない」を選択してください。(複数回答可)

- 1 いない 2 未就学児 3 小学生 4 中学生
5 高校生の年代(一般的に15~18歳) 6 大学生以上の年代(一般的に18歳以上)

■浜松市の子育て支援施策について

浜松市では、『子育てしやすく子育てが楽しいと感じられるまち』を目指して、『幼児教育や保育サービスの充実』、『子供医療費助成』、『子育て支援ひろば・こども館』や『子育て情報サイト』の運営などさまざまな子育て支援を行っています。

問7 あなたは、浜松市が子育てがしやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 思わない 3 どちらともいえない 4 分からない

問8 どのような環境を整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか。

※選択肢の中から上位3つを順番に選択してください。

- 1 子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
2 子育ての悩みを相談できる人が身近にいる環境
3 保育園などの入園希望者が全て受け入れられる環境
4 子育て中の親子の交流の場が身近にある環境
5 困った時や緊急時に、安心して子供を預けられる環境
6 放課後児童会(学童保育)の利用希望者が全て受け入れられる環境
7 発達に課題のある子供のための施設や相談窓口等の支援が充実した環境
8 子供たちが安心して遊べる場所が身近にある環境
9 医療費助成が充実した環境
10 児童手当などの経済的支援が充実した環境
11 高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境
12 子育てに関する情報がすぐ手に入る環境
13 特になし 14 分からない 15 その他

問9 仕事と子育てを両立するためにあればよいと思うことは何ですか。

※仕事をしていない方や、子供がいない方も可能な限りお答えください。（複数回答可）

- 1 産前産後休暇の充実
- 2 育児休業制度の普及や充実（男性の育児休業がとりやすい環境）
- 3 勤務時間に関する制度の充実（短時間勤務、フレックスタイム、所定労働時間を超えての労働をさせないなど）
- 4 出産、育児後の職場復帰や再就職を容易にするための支援の充実
- 5 延長保育や一時保育などの各種保育サービスや相談窓口の充実
- 6 配偶者や祖父母など家族の理解と協力
- 7 勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
- 8 特になし
- 9 分からない
- 10 その他

問10 市から発信される『子育て支援情報』を入手しやすいと思う方法はどれですか。（複数回答可）

- 1 広報はままつ
- 2 浜松市ホームページへの掲載
- 3 子育て情報サイト
- 4 メールやSNSによる通知
- 5 チラシ・ポスターなどによる周知・啓発
- 6 新聞、テレビ、ラジオでの広報
- 7 特になし
- 8 分からない
- 9 その他

問11 子育てについて相談しやすいと思う方法はどれですか。（複数回答可）

- 1 窓口での対面による相談
- 2 電話での相談
- 3 オンラインでの相談
- 4 セミナーなどの不特定多数が参加する相談会
- 5 SNSやチャットなど、非対面による相談
- 6 特になし
- 7 分からない
- 8 その他

問12 少子化対策としてどのような取り組みが有効だと思いますか。（複数回答可）

- 1 出会いの機会の創出
- 2 若者の自立した生活と就労の促進
- 3 結婚の経済的負担の軽減
- 4 妊娠・出産の支援体制の確保
- 5 不妊治療への経済的支援
- 6 時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進
- 7 育児休業制度や仕事と家庭の両立支援の普及
- 8 子育て中女性の再就職支援
- 9 幼児教育や保育の質の向上
- 10 待機児童の解消（保育園や放課後児童会）
- 11 教育費負担の軽減
- 12 ひとり親家庭への支援促進
- 13 障害のある子供への支援促進
- 14 特になし
- 15 分からない
- 16 その他

問13 現在、金銭面で生活が苦しいと感じていますか。

- 1 普通
- 2 ややゆとりがある
- 3 大変ゆとりがある
- 4 やや苦しい
- 5 大変苦しい

令和5年度 子供・子育て支援に関するアンケート調査報告書

令和5年10月発行

編集・発行 浜松市 こども家庭部 次世代育成課

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

電話 (053) 457-2795 FAX (053) 457-2039

メール katei@city.hamamatsu.shizuoka.jp
